

知的障害特別支援学級（高木小学校、常盤平第二小学校、常盤平第三小学校、松ヶ丘小学校、和名ヶ谷小学校、小金北中学校）及び
自閉症・情緒障害特別支援学級（横須賀小学校、古ヶ崎中学校）の
新規開設について

1 開設の目的

平成19年、障害種別に対応することのできる「特別支援教育」制度への転換が行われました。松戸市では、個々の教育的ニーズに対応できるよう個別の指導計画を作成して、保護者との連携をとりながら一人一人に応じたきめ細かな指導を実施し、「自立と社会参加」を目指して児童生徒の基礎基本の定着と社会性の向上を図っております。

特別支援の必要な児童の増加に伴い、児童の通学の負担を減らし、地域の学校でより安心・安全に通学できるよう、計画的に新設を進めていく必要があります。

そこで、令和8年度、新たに小学校5校、中学校1校で知的障害特別支援学級、小学校1校、中学校1校で自閉症・情緒障害特別支援学級の開設を計画いたしました。

このことにより、当該小中学校の特別支援教育力の向上はもとより、松戸市全体の特別支援教育力の向上を図り、児童生徒の「自立と社会参加」に向けた指導と支援の強化を図ってまいります。

(1) 松戸市内の知的障害特別支援学級

松戸市内の知的障害特別支援学級は、小学校31校、中学校13校に設置されております。昨年度、知的障害特別支援学級が2校新設されましたが、設置率は小中学校合わせて67.7%と市内の6割を超えたところです。

保護者の送迎のもと30分程度の時間をかけて通学している児童もおります。

そのため、利便性の良い学校に児童が集中する傾向が未だに強く、局地集中・大規模化も課題となっております。

(2) 固定型の自閉症・情緒障害特別支援学級

固定型の自閉症・情緒障害特別支援学級は、小学校39校、中学校11校に設置されています。

昨年度、固定型の自閉症・情緒障害特別支援学級が小学校に1校新設されましたが、設置率は小学校86.6%、中学校55%となっています。

自閉症・情緒障害特別支援学級においても、利便性の良い学校に児童が集中する傾向を鑑み、今後の局地集中・大規模化を避ける必要があると考えます。

2 開設学校名

【知的障害特別支援学級】 高木小学校、常盤平第二小学校、常盤平第三小学校、松ヶ丘小学校、和名ヶ谷小学校、小金北中学校

【自閉症・情緒障害特別支援学級】 横須賀小学校、古ヶ崎中学校

3 開設日 令和8年4月1日（予定）

4 市内の特別支援学級の状況

松戸市には、市立小学校45校、市立中学校20校、夜間中学校1校があります。

現在、そのうち市立小学校44校、市立中学校18校に特別支援学級が設置されています。

知的障害特別支援学級は、市立小学校31校、市立中学校13校、自閉症・情緒障害特別支援学級は市立小学校39校、市立中学校に11校設置されている状況です。

(1) 高木小学校における知的障害特別支援学級開設の必要性

高木小学校は、令和7年10月1日現在、通常学級数6学級、自閉症・情緒障害特別支援学級1学級、児童数149名と市内では小規模の学校であります。

高木小学校においても特別に支援を要する児童は各学年に数名ずつ在籍しており、令和8年度の新2年生1名、新3年生2名が現在、知的障害特別支援学級の入級を希望しております。現在、通学区域として設置されている栗ヶ沢小学校の知的障害特別支援学級には19名（3学級）の児童が在籍している状況にあり、高木小学校に知的障害特別支援学級が開設されれば、松戸市小金原・高木地区の知的障害特別支援学級の大規模化を回避していくことに寄与し、同地域の保護者にとっても送迎の負担が軽減されと考えられます。

このような状況から、高木小学校に知的障害特別支援学級を設置することは、高木小学校の特別支援教育の向上につながるとともに、栗ヶ沢小学校の知的障害特別支援学級の大規模化を回避し、松戸市小金原・高木地区の潜在的な教育的ニーズにも対応できるものであります。

(2) 常盤平第二小学校における知的障害特別支援学級開設の必要性

常盤平第二小学校は、令和7年10月1日現在、通常学級数13学級、自閉症・情緒障害特別支援学級2学級、児童数370名と市内では小から中規模の学校であります。

常盤平第二小学校においては特別に支援を要する児童の入学が予定されており、令和8年度の新1年生1名が現在、知的障害特別支援学級の入級を希望しております。現在、通学区域として設置されている常盤平第一小学校の知的障害特

別支援学級には11名（2学級）の児童が在籍している状況にあり、常盤平第二小学校に知的障害特別支援学級が開設されれば、松戸市常盤平地区の知的障害特別支援学級の大規模化を回避していくことに寄与し、同地域の保護者にとっても送迎の負担が軽減されと考えられます。

このような状況から、常盤平第二小学校に知的障害特別支援学級を設置することは、常盤平第二小学校の特別支援教育の向上につながるとともに、常盤平第一小学校の知的障害特別支援学級の大規模化を回避し、松戸市常盤平地区の潜在的な教育的ニーズにも対応できるものであります。

(3) 常盤平第三小学校における知的障害特別支援学級開設の必要性

常盤平第三小学校は、令和7年10月1日現在、通常学級数19学級、自閉症・情緒障害特別支援学級2学級、児童数579名と市内では中規模の学校であります。

常盤平第三小学校においては特別に支援を要する児童の入学が予定されており、令和8年度の新1年生1名が現在、知的障害特別支援学級の入級を希望しております。現在、通学区域として設置されている常盤平第一小学校の知的障害特別支援学級には11名（2学級）の児童が在籍している状況にあり、常盤平第三小学校に知的障害特別支援学級が開設されれば、松戸市常盤平地区の知的障害特別支援学級の大規模化を回避していくことに寄与し、同地域の保護者にとっても送迎の負担が軽減されと考えられます。

このような状況から、常盤平第三小学校に知的障害特別支援学級を設置することは、常盤平第三小学校の特別支援教育の向上につながるとともに、常盤平第一小学校の知的障害特別支援学級の大規模化を回避し、松戸市常盤平地区の潜在的な教育的ニーズにも対応できるものであります。

(4) 松ヶ丘小学校における知的障害特別支援学級開設の必要性

松ヶ丘小学校は、令和7年10月1日現在、通常学級数18学級、自閉症・情緒障害特別支援学級3学級、児童数540名と市内では中規模の学校であります。

松ヶ丘小学校においても特別に支援を要する児童は各学年に数名ずつ在籍しており、令和8年度の新1年生1名、新2年生1名が現在、知的障害特別支援学級の入級を希望しております。現在、通学区域として設置されている上本郷第二小学校の知的障害特別支援学級には14名（2学級）の児童が在籍している状況にあり、松ヶ丘小学校に知的障害特別支援学級が開設されれば、松戸市上本郷地区の知的障害特別支援学級の大規模化を回避していくことに寄与し、同地域の保護者にとっても送迎の負担が軽減されと考えられます。

このような状況から、松ヶ丘小学校に知的障害特別支援学級を設置することは、松ヶ丘小学校の特別支援教育の向上につながるとともに、上本郷第二小学校

の知的障害特別支援学級の大規模化を回避し、松戸市上本郷地区の潜在的な教育的ニーズにも対応できるものであります。

(5) 和名ヶ谷小学校における知的障害特別支援学級開設の必要性

和名ヶ谷小学校は、令和7年10月1日現在、通常学級数14学級、自閉症・情緒障害特別支援学級2学級、児童数403名と市内では中規模の学校であります。

和名ヶ谷小学校においても特別に支援を要する児童は在籍しており、令和8年度の新2年生1名、新6年生1名が現在、知的障害特別支援学級の入級を希望しております。現在、通学区域として設置されている相模台小学校の知的障害特別支援学級には13名（2学級）の児童が在籍している状況にあり、和名ヶ谷小学校に知的障害特別支援学級が開設されれば、松戸市和名ヶ谷・相模台地区の知的障害特別支援学級の大規模化を回避していくことに寄与し、同地域の保護者にとっても送迎の負担が軽減されと考えられます。

このような状況から、和名ヶ谷小学校に知的障害特別支援学級を設置することは、和名ヶ谷小学校の特別支援教育の向上につながるとともに、相模台小学校の知的障害特別支援学級の大規模化を回避し、松戸市和名ヶ谷・相模台地区の潜在的な教育的ニーズにも対応できるものであります。

(6) 小金北中学校における知的障害特別支援学級開設の必要性

小金北中学校は、令和7年10月1日現在、通常学級数9学級、自閉症・情緒障害特別支援学級2学級、生徒数314名と市内では小規模の学校であります。

小金北中学校においても特別に支援を要する生徒の入学が予定されており、令和8年度の新1年生2名が現在、知的障害特別支援学級の入級を希望しております。現在、通学区域として設置されている小金中学校の知的障害特別支援学級には38名（5学級）の生徒が在籍している状況にあり、小金北中学校に知的障害特別支援学級が開設されれば、松戸市小金地区の知的障害特別支援学級の大規模化を回避していくことに寄与し、同地域の保護者にとっても送迎の負担が軽減されと考えられます。

このような状況から、小金北中学校に知的障害特別支援学級を設置することは、小金北中学校の特別支援教育の向上につながるとともに、小金中学校の知的障害特別支援学級の大規模化を回避し、松戸市小金地区の潜在的な教育的ニーズにも対応できるものであります。

(7) 横須賀小学校における自閉症・情緒障害特別支援学級開設の必要性

横須賀小学校は、令和7年10月1日現在、通常学級数21学級、児童数622名と、市内では大規模の学校であります。

横須賀小学校においても特別に支援を要する児童は各学年に数名ずつ在籍して

おり、現在、新5学年の1名、新6年生の1名は自閉症・情緒障害特別支援学級への入級を希望しています。また、各学年に入級を検討している保護者がいる状況です。横須賀小学校の隣接校である小金北小学校、馬橋北小学校、殿平賀小学校、新松戸南小学校、幸谷小学校、新松戸西小学校には、自閉症・情緒障害特別支援学級が設置されていますが、横須賀小学校に自閉症・情緒障害特別支援学級が開設されることで、移動に伴う安全上の不安や保護者の負担等の軽減につながり、特別に支援を要する児童にも柔軟に対応することが可能となります。

このような状況から、横須賀小学校に自閉症・情緒障害特別支援学級を設置することは、現在自閉症・情緒障害特別支援学級への入級を希望している児童の個別の成長はもちろん、横須賀小学校の特別支援教育の向上につながるとともに、松戸市新松戸地区の潜在的な教育的ニーズにも対応できるものであります。

(8) 古ヶ崎中学校における自閉症・情緒障害特別支援学級開設の必要性

古ヶ崎中学校は、令和7年10月1日現在、通常学級数12学級、生徒数403名と、市内では中規模の学校であります。

古ヶ崎中学校においても特別に支援を要する生徒は各学年に数名ずつ在籍しており、現在、新1学年の3名、新2年生の2名、新3年生の1名は自閉症・情緒障害特別支援学級への入級を希望しています。また、各学年に入級を検討している保護者がいる状況です。古ヶ崎中学校の隣接校である第一中学校、第三中学校、第六中学校、新松戸南中学校には、自閉症・情緒障害特別支援学級が設置されていますが、古ヶ崎中学校に自閉症・情緒障害特別支援学級が開設されることで、移動に伴う安全上の不安や保護者の負担等の軽減につながり、特別に支援を要する生徒にも柔軟に対応することが可能となります。

このような状況から、古ヶ崎中学校に自閉症・情緒障害特別支援学級を設置することは、現在自閉症・情緒障害特別支援学級への入級を希望している生徒の個別の成長はもちろん、古ヶ崎中学校の特別支援教育の向上につながるとともに、松戸市古ヶ崎地区の潜在的な教育的ニーズにも対応できるものであります。

5 学区の改正について

高木小学校の知的障害特別支援学級の通学区域を、現在の栗ヶ沢小学校の学区からの分離とします。

常盤平第二小学校の知的障害特別支援学級の通学区域を、現在の常盤平第一小学校の学区からの分離とします。

常盤平第三小学校の知的障害特別支援学級の通学区域を、現在の常盤平第一小学校の学区からの分離とします。

松ヶ丘小学校の知的障害特別支援学級の通学区域を、現在の上本郷第二小学校の学区からの分離とします。

和名ヶ谷小学校及び和名ヶ谷小学校に隣接する大橋小学校の知的障害特別支援

学級の通学区域を、現在の相模台小学校の学区からの分離とします。

小金北中学校の知的障害特別支援学級の通学区域を、現在の小金中学校の学区からの分離とします。

古ヶ崎中学校の情緒障害特別支援学級の通学区域を、現在の第一中学校の学区からの分離とします。

また、在校生については、従前の学区を適用します。

市立小学校の自閉症・情緒障害特別支援学級については、市内全域に横須賀小学校を加えます。

(令和8年4月1日から施行予定)

6 令和8年度の在籍予定について

令和7年12月12日現在、以下の就学予定者がおります。

【知的障害特別支援学級】

学校名	種別	在籍 予定数	各学年の在籍予定数						学級数
			新1年	新2年	新3年	新4年	新5年	新6年	
高木小学校	知	3名	0名	1名	2名	0名	0名	0名	1学級
常盤平第二小学校	知	1名	1名	0名	0名	0名	0名	0名	1学級
常盤平第三小学校	知	1名	1名	0名	0名	0名	0名	0名	1学級
松ヶ丘小学校	知	2名	1名	1名	0名	0名	0名	0名	1学級
和名ヶ谷小学校	知	2名	0名	1名	0名	0名	0名	1名	1学級
小金北中学校	知	2名	2名	0名	0名				1学級

【自閉症・情緒障害特別支援学級】

学校名	種別	在籍 予定数	各学年の在籍予定数						学級数
			新1年	新2年	新3年	新4年	新5年	新6年	
横須賀小学校	自・情	2名	0名	0名	0名	0名	1名	1名	1学級
古ヶ崎中学校	自・情	6名	3名	2名	1名				1学級

7 指導人員予定

高木小学校	県費負担教職員1名(知的1名)
常盤平第二小学校	県費負担教職員1名(知的1名)
常盤平第三小学校	県費負担教職員1名(知的1名)
松ヶ丘小学校	県費負担教職員1名(知的1名)

和名ヶ谷小学校 県費負担教職員 1 名（知的 1 名）
 小金北中学校 県費負担教職員 1 名（知的 1 名）

横須賀小学校 県費負担教職員 1 名（自閉症・情緒 1 名）
 古ヶ崎中学校 県費負担教職員 1 名（自閉症・情緒 1 名）

<参考>

令和 8 年度 高木小学校・常盤平第二小学校・常盤平第三小学校・松ヶ丘小学校
 和名ヶ谷小学校・小金北中学校開設による在籍数・学級数・職員数

小学校

学校名	種別	在籍数	学級数	県費負担教職員
中部小学校	知	9 名	2 学級	2 名
東部小学校	知	10 名	2 学級	2 名
北部小学校	知	17 名	3 学級	3 名
相模台小学校	知	17 名	3 学級	3 名
南部小学校	知	3 名	1 学級	1 名
矢切小学校	知	5 名	1 学級	1 名
高木小学校	知	3 名	1 学級	1 名
高木第二小学校	知	14 名	2 学級	2 名
馬橋小学校	知	19 名	3 学級	3 名
常盤平第一小学校	知	7 名	1 学級	1 名
小金小学校	知	14 名	2 学級	2 名
稔台小学校	知	13 名	2 学級	2 名
常盤平第二小学校	知	1 名	1 学級	1 名
常盤平第三小学校	知	1 名	1 学級	1 名
小金北小学校	知	11 名	2 学級	2 名
上本郷小学校	知	4 名	1 学級	1 名
根木内小学校	知	12 名	2 学級	2 名
栗ヶ沢小学校	知	16 名	2 学級	2 名
松飛台小学校	知	8 名	1 学級	1 名
松ヶ丘小学校	知	2 名	1 学級	1 名
六実小学校	知	6 名	1 学級	1 名
梨香台小学校	知	9 名	2 学級	2 名
寒風台小学校	知	9 名	2 学級	2 名
牧野原小学校	知	12 名	2 学級	2 名
旭町小学校	知	29 名	4 学級	4 名
和名ヶ谷小学校	知	2 名	1 学級	1 名
馬橋北小学校	知	4 名	1 学級	1 名
殿平賀小学校	知	4 名	1 学級	1 名
八ヶ崎第二小学校	知	9 名	2 学級	2 名
六実第二小学校	知	6 名	1 学級	1 名

新松戸南小学校	知	6名	1学級	1名
松飛台第二小学校	知	9名	2学級	2名
上本郷第二小学校	知	12名	2学級	2名
六実第三小学校	知	12名	2学級	2名
新松戸西小学校	知	10名	2学級	2名
東松戸小学校	知	2名	1学級	1名

※令和7年12月12日現在の見込み数

中学校

学校名	種別	在籍数	学級数	県費負担教職員
第一中学校	知	18名	3学級	3名
第二中学校	知	7名	1学級	1名
第四中学校	知	20名	3学級	3名
第五中学校	知	6名	1学級	1名
第六中学校	知	14名	2学級	2名
小金中学校	知	33名	5学級	4名
常盤平中学校	知	18名	3学級	2名
栗ヶ沢中学校	知	18名	3学級	2名
六実中学校	知	6名	1学級	1名
河原塚中学校	知	11名	2学級	2名
新松戸南中学校	知	4名	1学級	1名
和名ヶ谷中学校	知	4名	1学級	1名
旭町中学校	知	11名	2学級	2名
小金北中学校	知	2名	1学級	1名

※令和7年12月12日現在の見込み数

<参考>

令和8年度 横須賀小学校・古ヶ崎中学校開設による在籍数・学級数・職員数

小学校

学校名	種別	在籍数	学級数	県費負担教職員
中部小学校	自・情	17名	3学級	3名
東部小学校	自・情	20名	3学級	3名
北部小学校	自・情	9名	2学級	2名
相模台小学校	自・情	10名	2学級	2名
南部小学校	自・情	18名	3学級	3名
矢切小学校	自・情	4名	1学級	1名
高木小学校	自・情	4名	1学級	1名
馬橋小学校	自・情	26名	4学級	4名
常盤平第一小学校	自・情	2名	1学級	1名
稔台小学校	自・情	10名	2学級	2名

常盤平第二小学校	自・情	12名	2学級	2名
常盤平第三小学校	自・情	14名	2学級	2名
小金北小学校	自・情	18名	3学級	3名
根木内小学校	自・情	18名	3学級	3名
栗ヶ沢小学校	自・情	27名	4学級	4名
松ヶ丘小学校	自・情	17名	3学級	3名
柿ノ木台小学校	自・情	18名	3学級	3名
古ヶ崎小学校	自・情	11名	2学級	2名
六実小学校	自・情	8名	1学級	1名
八ヶ崎小学校	自・情	18名	3学級	3名
梨香台小学校	自・情	12名	2学級	2名
寒風台小学校	自・情	17名	3学級	3名
河原塚小学校	自・情	17名	3学級	3名
牧野原小学校	自・情	20名	3学級	3名
旭町小学校	自・情	15名	2学級	2名
和名ヶ谷小学校	自・情	11名	2学級	2名
金ヶ作小学校	自・情	8名	1学級	1名
馬橋北小学校	自・情	18名	3学級	3名
殿平賀小学校	自・情	13名	2学級	2名
貝の花小学校	自・情	17名	3学級	3名
八ヶ崎第二小学校	自・情	10名	2学級	2名
六実第二小学校	自・情	9名	2学級	2名
横須賀小学校	自・情	2名	1学級	1名
新松戸南小学校	自・情	19名	3学級	3名
松飛台第二小学校	自・情	24名	3学級	3名
上本郷第二小学校	自・情	18名	3学級	3名
大橋小学校	自・情	11名	2学級	2名
六実第三小学校	自・情	12名	2学級	2名
幸谷小学校	自・情	30名	4学級	4名
新松戸西小学校	自・情	11名	2学級	2名

※令和7年12月12日現在の見込み数

中学校

学校名	種別	在籍数	学級数	県費負担教職員
第一中学校	自・情	26名	4学級	4名
第三中学校	自・情	4名	1学級	1名
第六中学校	自・情	18名	3学級	3名
常盤平中学校	自・情	8名	1学級	1名
六実中学校	自・情	18名	3学級	3名
古ヶ崎中学校	自・情	6名	1学級	1名
牧野原中学校	自・情	12名	2学級	2名
根木内中学校	自・情	15名	2学級	2名

河原塚中学校	自・情	23名	3学級	3名
新松戸南中学校	自・情	20名	3学級	3名
金ヶ作中学校	自・情	20名	3学級	3名
小金北中学校	自・情	10名	2学級	2名

※令和7年12月12日現在の見込み数